

令和5年度 長野県

幼児教育の質の向上  
円滑な園小接続の実現  
に向けて

# 幼児 教育

## 協議会

11月20日（月）

14:00～16:30

### 内容

#### 研究協議

各自のレポートをもとに、  
小グループに分かれて情報交換します。



テーマ1：幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について  
テーマ2：指導計画の作成、保育の展開、指導の過程の評価・改善について

#### 講演会

文部科学省初等中等教育局幼児教育課  
教科調査官 平手 咲子 氏



「学びや生活の基盤をつくる幼児教育と小学校教育の接続について」

### 対象

**園**の保育者、**小学校**教職員、**行政**担当者

### 方法

**オンライン**開催

#### 申込方法（締切11/10）

下記のURL又は二次元コードから  
お申し込みください。

<https://forms.gle/iUrBPGePumQhPMBb7>



#### 問合せ先

電話 026-235-7489

mail [shinshuyoji@pref.nagano.lg.jp](mailto:shinshuyoji@pref.nagano.lg.jp)

（担当：鈴木、田中）

# 令和5年度 長野県幼児教育協議会

## 開 催 要 項

- 1 目的** 幼児教育及び幼保小接続の振興・充実を図るため、幼稚園教育要領に加え、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針等、幼児教育に関する内容、幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園の運営・管理、保育技術等、また、幼保小接続に関する専門的な講義、研究協議等を行う。
- 2 主催** 長野県、長野県教育委員会
- 3 期 日** 令和5年11月20日（月）
- 4 開催方法** オンライン（オンライン会議システムZoomを使用します）
- 5 参加対象** 幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設等、小学校の教職員等関係者  
県及び市町村の幼児教育担当課職員

### 6 日 程

13:50 14:00 14:10 15:10 15:20 16:15 16:30

|    |     |    |    |           |           |
|----|-----|----|----|-----------|-----------|
| 受付 | 開会式 | 講演 | 休憩 | 研究協議（分科会） | 講評<br>閉会式 |
|----|-----|----|----|-----------|-----------|

※ 研究協議では、各自のレポート（9 参加にあたっての提出物 参照）をもとに、小グループに分かれて協議（情報交換）を行います。

### 7 講 演

演題：「学びや生活の基盤をつくる幼児教育と小学校教育の接続について」（仮）

講師：文部科学省初等中等教育局幼児教育課教科調査官 平手 咲子 先生

### 8 参加申込み

- (1) 申込み先 以下のURLまたは二次元コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/iUrBPGepumQhPMBb7>

※申込み後にZoomのID等が自動返信されます。

- (2) 申込み期限 令和5年11月10日（金）



### 9 参加にあたっての提出物

参加を希望される場合は、以下のテーマ1、テーマ2のいずれかについて、協議の視点の内容にそって実践等を基にしながら、A4サイズ1ページのレポートを作成してください。

（申込み時に提出。当日はZoomの画面共有機能を使って提示しながら発表いただきます）

テーマ1 「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」における議論等を踏まえ、幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について

- ① 幼児教育施設と小学校の先生方が、それぞれの保育・教育への理解を深め、架け橋期のカリキュラムを協働して作成するためには、どのようにしていけばよいか。
- ② 幼保小の架け橋プログラムの実施に向けての手引（初版）や参考資料（初版）等を踏まえ、子供の発達や学びの連続性を確保するため、各園や学校としてこれから何に取り組んでいく必要があるのか。

テーマ2 指導計画の作成、保育の展開、指導の過程の評価・改善について

- ① 子供の発達に即して一人一人の幼児が幼児期にふさわしい生活を展開し、必要な体験を得られるように指導計画を作成するには、どのような工夫が必要か。
- ② 具体的なねらい及び内容を設定し、適切な環境を構成するに当たって、どのようなことを考

- 慮する必要があるか。
- ③ 幼児が望ましい方向に向かって自ら活動を展開していくことができるよう、先生はどのような姿勢で援助をする必要があるか。
  - ④ 幼児の実態に即して指導の過程についての評価を適切に行い、指導の改善を行うためには、どのような工夫が必要か。

## 10 レポート提出先及び諸注意

- ・ Googleフォームを利用して申込み後、別紙様式にて信州幼児教育支援センターにレポートをご提出ください。（ファイル名に【所属園・氏名】をつけてください）  
レポート様式は、以下からもダウンロードできます。

[https://docs.google.com/document/d/1hp\\_Bv6ptcPUEvZjDr82ugBnByx7TTD0N/edit?usp=sharing&ouid=108764035069902878411&rtpof=true&sd=true](https://docs.google.com/document/d/1hp_Bv6ptcPUEvZjDr82ugBnByx7TTD0N/edit?usp=sharing&ouid=108764035069902878411&rtpof=true&sd=true)

レポート提出先：shinshuyoji@pref.nagano.lg.jp

提出期限：令和5年11月13日（月）

- ・ 小グループでレポートを協議しますので、当日はレポートを画面共有するなどして発表できるよう、ご準備ください。
- ・ ご提出いただいたレポートをもとに研究協議を行いますので、レポート内に使用する事例等、個人情報の取り扱いについて配慮願います。